



下京のひびき

市民しんぶん
下京区版
12/15

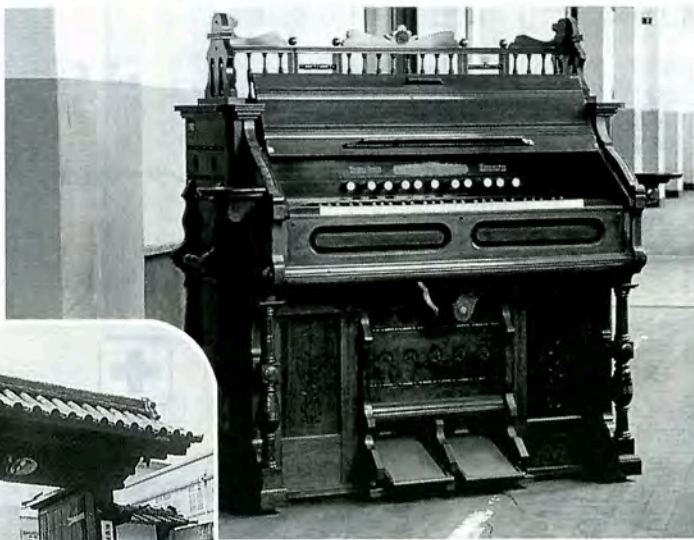
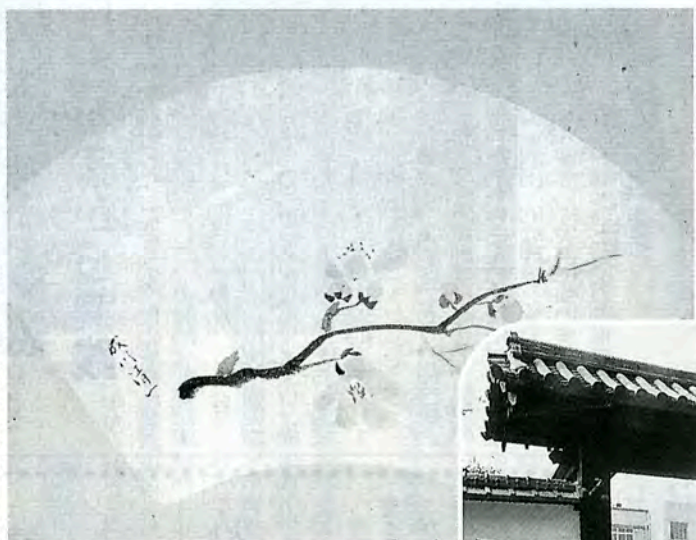
推計人口 69,867人
男 32,054人
女 37,327人
世帯数 32,088世帯
(平成10年11月1日現在)

教育にかける思いを伝えたい

元開智小学校に「京都市学校歴史博物館」オープン

▶児童作品(実物)上・京極小学校所蔵)京都が独自に取り入れた日本画の授業を受けた12歳前後の児童の作品。

▶二宮金次郎(尊徳像(石像)下・尚徳中学校所蔵)かつて小学校の校門近くにあった。戦前教育の象徴だった。



▶燭台付風琴(オルガン・実物)中・元日影幼稚園所蔵)明治19年小学校に唱歌が取り入れられ楽器が必要となった。



「薬医門」(学校歴史博物館入口・元開智小学校校門)明治30年代の木造。

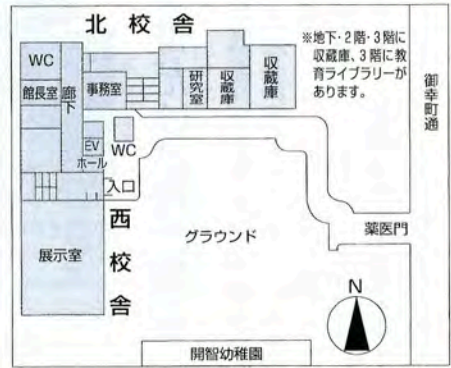


▶小学課業表(教科書・実物)個人所蔵)福澤諭吉の「西洋事情」が読み方(国語)の教科書として使われた。

11月12日(木)、京都の学校創設の歴史と町衆の教育への情熱を伝える「京都市学校歴史博物館」がオープンしました。
この博物館は、市立洛央小学校に統合された元開智小学校を活用

して開設されたものです。
オープンに先立って11日(水)には開館式が行われ、榎本頼兼市長をはじめ、市会議員や地元開智学区の方々など、多くの出席者が開館を祝いました。

地元の思いが残る元開智小学校。先人達の教育に、学校に対する「ここに触れる、熱い思い」を伝える博物館となり、次代の人づくり、まちづくりの道標として、大きな期待が寄せられます。



榎本市長ら開館式出席者によるテープカット

- ◆入館料 大人200円 小人100円 ◆開館時間 午前9時～午後5時
- ◆休館日 毎週水曜日(ただし、休日の場合は翌日)
- ◆問合せ 京都市学校歴史博物館 ☎344-1305

'98自治100周年

ひと・まち・ロマン



元氣都市・京都

年末年始の市の仕事

申込み、証明などはお早めに

年末年始の間、市役所・区役所などの仕事は休ませていただきます。お出かけの際には、各施設へご確認ください。

区内の主な施設

- ◆下京区役所（区民部・福祉部） ☎371-7101
戸籍、住民票、外国人登録、印鑑証明関係の事務、国民健康保険、国民年金、税務、福祉（福祉事務所）関係の事務及び相談業務は12月29日～1月3日休み。
- ◆下京区役所保健部（保健所） ☎351-9025
一般事務は12月29日～1月3日休み。伝染病・食中毒の届出受理など緊急業務は無休。
- ◆下京消防署 ☎361-4411
防火相談やたき火等の各種届出及び、消防の相談電話（☎231-5000）は平常どおり受付。
- ◆水道局九条営業所 ☎682-3910 FAX682-3915
水道料金の払込・修繕の申込・道路上の水漏れの連絡は、平常どおり受付。
- ◆下水道局南部管理事務所 ☎691-1223
取付管の清掃は年内無休。年始は4日から受付。（1月1日～3日は緊急の場合のみ受付）
- ◆南部土木事務所 ☎691-3158
12月29日～1月3日休み。
- ◆崇仁隣保館 ☎371-8220
12月29日～1月3日休み。
- ◆下京青年の家 ☎314-5636
12月29日～1月3日休み。
- ◆青少年活動センター ☎343-6626
12月29日～1月3日休み。
- ◆下京図書館 ☎351-8196
12月27日～1月5日休み。

ごみ・し尿収集

- ◆家庭ごみ収集（無料）
年末は19日まで平常どおり。21日から31日までと、年始の5日から9日まで日程変更。12月中旬に配布の「お知らせビラ」で確認を。
- ◆資源ごみ（空き缶・空きびん・ペットボトル）収集（無料）
年末は26日まで平常どおり。31日は全区域を収集。年始は8日から。8日は木、金曜日の区域を、9日は水、土曜日の区域を収集。
- ◆大型ごみ収集（有料）
年内収集の受付は22日締切。締切直前は大変混雑するので早めに大型ごみセンター（☎0120-100-530）へ申込み。23日以降受付分から年始の収集。年始の受付は4日から。
- ◆一時多量ごみ（有料）
年内収集の受付締切は28日。年始は5日から。申込みは環境美化センター（☎681-1741）。
- ◆犬・猫等の死体（有料）
年内収集の受付締切は30日正午まで。年始は5日から。申込みは環境美化センター。
- ◆市民持込みごみ（有料）
年末は30日まで。年始は5日から。（受付は月～金。ただし、12月26日、27日、1月9日は受付。▷南部クリーンセンター＝午前9時～正午、午後1時～4時30分▷埋立事業管理事務所＝午前8時30分～正午、午後1時～4時）年末は大変混雑するので早めに持込みを。
- ◆臨時し尿収集
年末は28日まで受付。年始は5日から受付。申込みは、生活環境事務所（☎681-5361）か環境局まち美化推進課（☎222-3457）へ。

市バス・地下鉄

- ◆市バス
12月21日～1月7日は「土曜・学休ダイヤ」で、その間の日曜、休日と年末年始（12月29日～1月4日）は「休日ダイヤ」で、12月31日は「初詣終夜バス」を運行。
- ◆地下鉄
12月30日～1月3日は「土曜・休日ダイヤ」

で、12月31日は終夜運行。

- ◆定期券の発売
12月31日～1月3日休み。
- ◆行き先・運行などの問合せ
市バス・地下鉄各案内所（交通局・北大路・烏丸御池駅・京都駅地下街・京都駅前）へ。無休。
- ◆忘れ物の問合せ
12月29日～1月3日休み。ただし、当日分は市バス各営業所・地下鉄各駅へ。

福祉施設

- ◆障害者スポーツセンター
12月27日は、午後5時で閉館。
12月28日～1月5日休み。

文化・観光・スポーツ施設など

- ◆京都市景観・まちづくりセンター、公園管理事務所
12月29日～1月3日休み。
- ◆梅小路公園内「緑の館」・「庭園」・「チンチン電車」、京都市都市緑化協会、ヘルスピア21
12月28日～1月4日休み。

休日急病診療所

保険証をお忘れなく

- 12月29日～1月4日の診療（耳鼻いんこう科は3日まで）は次のとおり。受診には保険証をお持ちください。小児科は15歳未満、内科は15歳以上が対象です。受付時間にご注意を。
- ★小児科・眼科・耳鼻いんこう科
中・丸太町七本松上（☎811-5072）午前10時～午後10時（耳鼻いんこう科は午後5時まで）
- ★内科・小児科
山・柳池池尻町（山科区総合庁舎西☎591-5645）午前10時～午後5時
- ★内科
右・太秦桂ヶ原町（右京保健所内☎882-7655）午前10時～午後5時
- ★歯科
▽北・北大路新町下（府歯科医師会館内☎441-7173）▽伏・今町（府歯科医師会伏見会館内☎622-3418）▽西・大原野西竹の里町（京都歯科医療センター内☎332-3437）いずれも午前10時～午後4時

その他

- ◆中央卸売市場
第一市場＝12月31日～1月4日休み。
第二市場＝12月27日～1月4日休み。
- ◆公設小売市場（エビスク七条）
12月31日まで営業。年始は5日から。
- ◆自転車保管所
12月27日～1月4日休み。
- ◆駐車場
無休（ただし、四條烏丸は1月1日、2日、出町は1月1日～3日休み）
- ◆自転車駐車場
12月29日～1月3日休み（ただし、出町・二条駅南・国際会館駅臨時・寺町臨時・花園駅は12月31日～1月3日休み）
- ◆市立病院
救急外来は無休。
- ◆家庭動物相談所
飼えなくなった犬・猫の引き取りは12月26日～1月4日休み。（年内最終引き取りは12月25日）
- ◆中央斎場
1月1日、2日休み。
- ◆深草墓園
納骨などの事務取扱いは1月1日～3日休み。
- ◆市営葬儀事務所
無休。ただし、1月1日は問合せ・受付のみ。

区総合防災訓練

11月15日（日）に下京区で大規模な訓練を行いました。

防災会議（議長下京区長）は、梅小路公園で区総合防災訓練を実施しました。午前9時00分、京都府南部を震源地とするマグニチュード7、震度6強の大地震が発生し、下京区内で大きな被害が出ているとの想定のもと、各自主防災会を中心とした区民をはじめ、事業所の自衛消防隊、救急指定病院、ボランティア団体、消防団、防災会議関係機関など3千人が参加し



バケツリレーでの消火訓練

自主防災会を中心とした多くの区民の皆さんが参加して、実践的な訓練が展開されました。訓練、区民の防災意識の向上を目的とした「あしんマイタウン構想」を推進し、まち・地域にのびのびと安心して暮らすための訓練を行います。下京区でも、この区総合防災訓練を通じて、区民の皆さんの防災に対する積極的な理解と協力を深め、更に災害に強いまちづくり、ひとつのまちづくりを推進していきます。

備えよ常に、わが家から実践

震度6強 スワッシュ 3300人が参加

わがまち再発見

再発見



<36>

火除天満宮

（寺町通四条下る）

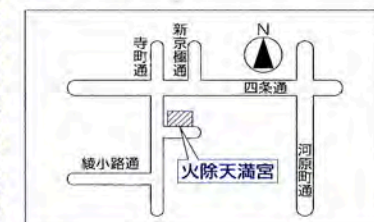
うたて、貞安上人が開山した大雲院の鎮守社として、慶長2年（1597）に建立されました。豊臣秀吉が京の都を再編した「町割り」によって大雲院とともに、今の寺町通の電気製品を販売する賑やかなスピーカーが流れる中、四條通を少し南に下がったビルの裏に火除天満宮の小さな本殿が建っています。もとは烏丸通御池付近にありましたが、織田信長と信忠親子の菩提を弔

蛤御門の変でも一帯だけが焼け残る

地に移り、大雲院は後に東山区に移転し、お宮たけが残っています。「火除」の名は幾度か大火から類焼を逃れたことからついたと言われ、火除天満宮の由緒に、満宮の一帯だけ残った



ビルの谷間にひっそり建つ本殿



とからますその名を高めました。周囲は繁華街のビルに囲まれ住民も減っていますが、天満宮は地域のコミュニティの場、心のよりどころとして人々が寄り合う場であり続

電気配線・器具の安全点検は十分に

プラグのガタや緩み、たこ足配線などは火事のもと

平成9年中に発生した電気(配線など)からの火災は6件、そのうち4件が、高齢の方のお住まいから発生したものでした。

京都府電気工事工業組合下京(東・西)支部、関西電力京都下営業所と、下京消防署では、毎年合同で「一人暮らしの高齢の方」のご家庭を訪問し、屋内の電気配線や電気器具の診断を行っています。

今年も、区内29件のご家庭で、古い配線などの診断を行いました。簡単な

故障はその場で修理し、少し心配のある配線などは、専門業者による点検や計画的な交換をお薦めするなど、的確な診断で、皆さんに喜んでいただきました。

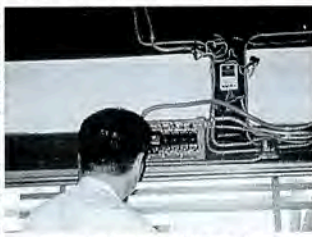
これからの季節、こたつやストーブ、カーペットなど電気の暖房器具を使うことが多くなりますが、電気配線や電気器具の不具合は、放置するとショートして出火するなど、火災の原因となりかねません。

暖房器具やその他の電気器具は、安全

点検してから使うようにしましょう。

【電気的安全チェックポイント】

- ◇スイッチ、サーモスタットなどは確実に作動するか。
- ◇差し込みプラグなどのガタや緩みはないか。
- ◇配線の接続の緩みやはずれ、コードの被覆の破れや断線などないか。
- ◇コンセントや器具内部には



電気の屋内配線の点検

こりがたまってきたままになっていないか。

- ◇コンセントやテーブルタップから、たこ足配線をしていないか。
- ◇コードが家具の下敷きになったり極端に折れ曲がったりしていないか。
- ◇屋外の電灯やスイッチなどに、雨水が入り込むようなことはないか。

このほかにも、各製品の使用上の注意をよく読んで正しい使い方を守ることが大切です。何かと忙しい年末ですが、もし、心配な点や不良箇所があるときは放置せず、専門業者による点検や修理を受けてください。

防火・防災に関する相談や質問は、下京消防署(☎361-4411)へ。

年末防火運動 12月15日～31日

年末特別警備 12月20日～31日



消防署や各学区の消防分団では、皆さんの町内を巡回して、防火広報や夜間の警戒パトロールなどを行い「災害に強いまちづくり」を呼びかけます。

- 隣近所、みんなの協力で放火を防ごう。
- お年寄りや子ども、身体の不自由な方を火災から守ろう。
- 消火器・火災警報器などの住宅用防災機器を備えよう。

下京区民パレード隊 華やかに行進 '98京都まつり

「ウエルカム下京 世界からおこしやす」をテーマに'98京都まつりに参加した下京区民パレード隊。



さあ出発、区民パレード隊

今年は、千利休と豊臣秀吉の茶室をイメージしたフロートを先頭に、元気な子ども達を乗せた下京船鉾、毎年華やかな踊りが好評の各学区の女性会の方々の踊りで締めくくりました。

いつもは、しとやかなイメージが先行する下京ですが、賑やかなフロートを引く子ども達がパレードを盛り上げてくれました。

イベント
多彩に
晴れやかに

秋空に響く…子ども達の笑い声

梅小路公園 「ふれ愛ひろば」大盛況

京都まつりの前日祭として開かれたふれ愛ひろばは、梅小路公園でたくさんの区民の皆さんの参加で大いに盛り上がりしました。

今年は自治100周年という節目の年でもあり、区内の保育園児がくす玉を割ったり、パルーンを飛ばしたり、樹木頼兼市長による風揚げなど華やかに幕を開けました。舞台では、子ども達に人気のキャラクターショーや区内の皆さんの舞台発表などがありました。

また、うどんや焼きそばなど食べ物コーナーも充実。



キャラクターショーに見入る参観者
木工コーナーや風作りコーナーでは、子ども達よりも、大人のほうが熱中されている場面もみられました。
皆さん、秋の休日を満喫されたようです。

編集部から

◎年女の1年、今年ほど早く感じた年はありません。
「暑い夏でした」の一言につきまします。念願だった体重も減、この状態をいかに維持させるか次の課題です。(斉)

◎慌ただしい一年でした。あと半月頑張って、楽しい正月を。(勝)

◎「冬があるから春があるんだ」と自分に言い聞かせ、やせ我慢をしながら寒さに震える今日この頃です。(神)

◎手にした新しいカレンダーを一枚めくるごとに、この辺りでスキー、この辺で旅行へと頭の中のスケジュールは遊ぶことで一杯。(里)

◎街にクリスマスソングが流れると、気持ちがひときわ華やかになります。サンタクロースさ〜ん！私のところにきてください。(徳)

編集部では皆さんの声をお待ちしています。

送付先 下京区役所企画総務課 下京のひびき編集部

(〒600-8588 下京区西洞院通堀小路上る)

◆地域交流促進事業◆

「健康講話の集い」を開催



市は同和地区と周辺地域との交流を促進し、支え合い豊かに生きる地域社会の形成を目的とした地域交流促進事業を進めています。
今回、真宗大谷派参務の安原晃先生(写真)を迎え「いのち輝くとき」と題し、健康講話の集いを開きました。先生は、命の大切さや皆が支え合うことの必要性を話されました。

市民スポーツフェスティバル

今年も健闘 七条学区

男女混合800mリレーで優勝

11月3日(祝)に西京極総合運動公園で開催された市民スポーツフェスティバル。競技の結果、下京区は総合第5位に入賞、種目別競技では、男女混合800mリレーで、昨年に引き続き七条学区(写真)が優勝しました。



昔ながらの文尺差しで採寸

「お洒落の基は足元から」といいますが、和装の時の足元を、気に掛ける人は少ないのではないのでしょうか。草履などの履物と一緒に足元を飾るのが足袋です。足の形にピッタリ添った足袋を履いている姿は、清々しいものですが、足の形は千差万別。市販の足袋でピッタリ合う物を探すのは、難しいことです。でも洋服の時より足の形が見た目にははっきりとわかるのが着物の時です。今回は、自分の足に合った足袋を眺えてくれる足袋屋さんを紹介します。

植田勝也さんは、全国でも5、6軒という昔ながらの文尺差しで足袋を作っています。文尺というのは、昔の寸法の単位で、寛永の頃、配達するとお駄賃をもらえるのが嬉しかったそうです。



「市販の足袋と比べると、足袋の中で足が泳いだりして足が痛くなり、ますます着物や足袋は敬遠されますが、眺めたらそんなことはありません。ぜひ、眺めの足袋を履いてみて、このよさを分かしてほしい」と話す植田さんです。

先代のお父さんから受け継いで約40年になりますが、小学生の頃から得意先に配達するなど、手伝いをしているうちに、見よう見まねで作り方を覚えたそうです。得意先は、主に